

NEWS 吉祥祭

広報PDF第1号

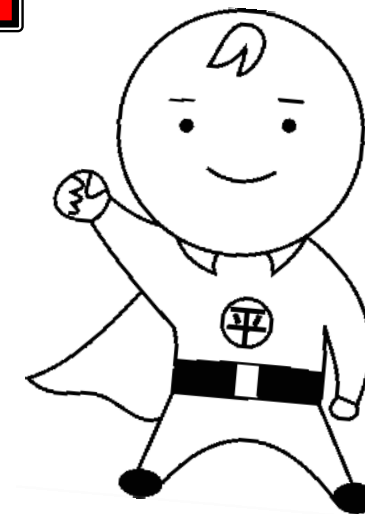
発行：吉祥祭実行委員会

発行日：2016年5月23日

はじめまして、第78回吉祥祭実行委員会です！
吉祥女子中学高等学校では、第78回吉祥祭を、
9月17日（土）、9月18日（日）の2日間にわたり
開催します。それに向けて、このようなPDF形式
で吉祥祭に関する情報を随時発信していきます。
よろしくお願いします！！

今年度吉祥祭テーマは・・・

平成世代



← 今年度吉祥祭キャラ
へいせいくん

に決定しました！！

吉祥祭は本校の一大イベントの一つで、吉祥祭実行委員会がその運営を担い、生徒主体で作られています。吉祥祭には、毎年テーマが掲げられており、吉祥祭各参加団体はその年のテーマに基づいて発表を行います。今年は4月20日にテーマ発表が行われました。第78回吉祥祭テーマは「平成世代」です。今年度吉祥祭テーマ発表の様子については3ページで紹介しています。

実行委員会は、3月の自宅学習期間や春休みに、今年度の吉祥祭テーマに関する議論を重ねました。そして、3月20日、21日に本校の八王子キャンパスで合宿を行い、今年度のテーマを決定しました。

テーマに関する詳しい
説明は次のページ↓↓

“平成世代” について

テーマ説明文

今年度吉祥祭実行委員会では、第78回吉祥祭テーマとして「平成世代」を掲げたいと思います。

「平成世代」とは、平成生まれの人々全体を指します。

今回、テーマ「平成世代」に関連して大きく3つの方向性を示したいと思います。

1つ目は世の中で活躍する「平成世代」についてです。現在、「平成世代」の中にはスポーツ選手、研究者、青年海外協力隊やボランティアに参加する人、など国内や世界中で活躍する人々が多くいます。その中から1つの分野に焦点を当て、その分野の人が活躍している活動の内容について、また、その活躍が社会に与えている影響について調べて欲しいと思います。さらに、「平成世代」と過去の世代で比較をし、時代よっての活躍の違いについても研究の切り口の1つとして欲しいと思います。

2つ目は「平成世代」の文化についてです。ここでいう文化とは、「平成世代」が中心となって作り上げてきた、もしくは「平成世代」特有の文化のことを言います。該当するものとして kawaii文化やアイドル文化などのサブカルチャーがあります。またさらに、SNS文化や自撮り、ファッション、ゲームなども「平成世代」の文化に含まれます。これらの「平成世代」の文化の中から1つを取り上げ、その文化がたどってきた歴史や、その文化が社会に対して与えてきた、または与えている影響について調べて欲しいと思います。さらに、「平成世代」と過去の世代との文化の違い、海外と日本での文化の違いなども研究の切り口の1つとして欲しいと思います。

3つ目は「平成世代」に関わる社会問題についてです。現在、「平成世代」は少子高齢化や保育所不足などの社会保障面、低賃金や不当な残業などの労働環境面、ネット依存や情報漏洩などの情報面、など様々な面で社会問題を抱えています。「平成世代」に関わる社会問題が生じた原因や、その社会問題が社会に対して与えている影響について調べて欲しいと思います。また、他の国と日本の「平成世代」が関わっている社会問題への取り組みの違いや、今、日本がそれらの社会問題に対して取っている対策についても1つの視点として含めて欲しいと思います。

以上の3つの方向性を踏まえ、「平成世代」というテーマのもと、文化的統一感のある吉祥祭を作りあげて欲しいと思います。また、中1・2のクラス展示団体は「平成世代」に関連する様々な調査や事例の収集等を行い、そこから分かることを研究としてまとめ、発信して欲しいと思います。

テーマロゴについて



今年度の吉祥祭テーマロゴは、二人の人と、階段、スマートフォン、そこから伸びる矢印で、テーマである「平成世代」を表しました。

平成世代の人々全般を、この二人の人で表し、それぞれ白と黒にすることで、平成世代のプラスの面とマイナスの面を対比的に表現しています。

右の白い人は、平成世代の文化を表現しています。文化を象徴するアイテムとして、ヘッドホンとワイシャツを入れました。ヘッドホンでは、平成世代の文化を表しているのと同時に、自分の世界に閉じこもる傾向にある、今の平成世代の特徴も表しています。また、ワイシャツというのは、私たち学生や社会人も着ていて馴染みの深いものであるため、ファッションの象徴として出しました。

左の黒い人は平成世代の社会問題性を表現しています。こちらは、具体的なアイテムを入れずに、全て黒にしました。そうすることで、様々な社会問題全体を象徴しています。

2人の中にはスマートフォンを置きました。スマートフォンは、平成になった後に急速に発達したもので、平成世代の人々の生活の一部になりつつあります。世界と繋がる事が出来るスマートフォンを通して生まれる新たな文化がある一方で、様々な社会問題も同時に生じてきました。これらのことを表すために、文化、社会問題性を表す2人の人にそれぞれ矢印をのばしました。

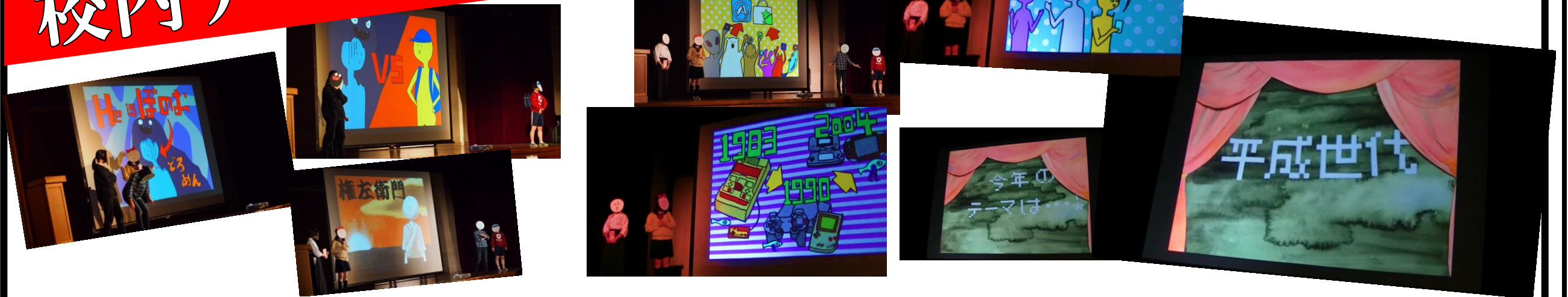
そして、背景には階段を入れました。階段の先に、上を指す矢印を書くことで、様々な平成世代の人々の活躍や希望を表現しました。また、同時にこの階段に、平成世代が直面する格差の拡大といった社会問題も象徴させました。

私たちはこの「平成世代」というテーマの背景にある本質的な要素をこのロゴで表現し、全校の皆さんにテーマの意図が浸透することを願っています。

次のページ

吉祥祭テーマ発表の様子 ↓ ↓

校内テーマ発表の様子



4月20日(水)の6時間目、体育館で全校に向けて今年度吉祥祭テーマ発表が行われました。実行委員会が3月に決定したテーマは、この場で初めて吉祥生全体に知らされます。このテーマ発表ではまず初めに、生徒にテーマのイメージを持ってもらうために、実行委員会がその年のテーマに関連した内容の劇を行います。今回の劇では、女子高校生、大学の奨学金返済に悩む少年、小学生プログラマー、昭和の世からタイムスリップしてきた人、などの役を実行委員が演じ、盛り上がる要素もある中で、「平成世代」や日本の社会についても考えてもらえるような内容となりました。

劇が終わると、第78回吉祥祭テーマが発表され、吉祥祭実行委員長がテーマの説明を行いました。今回はパワーポイントも活用しながら説明を行い、テーマに込められた意味をよりわかりやすく生徒に伝えることができるように工夫しました。そして、PRセクションリーダーからロゴについて説明があり、最後は今年度の実行委員会の紹介で締めくくられました。



吉祥祭テーマが発表され、いよいよ学校全体が吉祥祭に向けて動き始めました。

これから1年間、このような形で吉祥祭に関する情報を発信していきますので、よろしくお願いします！！

次号の発行は6月の予定です。

吉祥祭まで、あと

117日！！

(5月23日時点)

次号もよろしくお願いします！！！！